

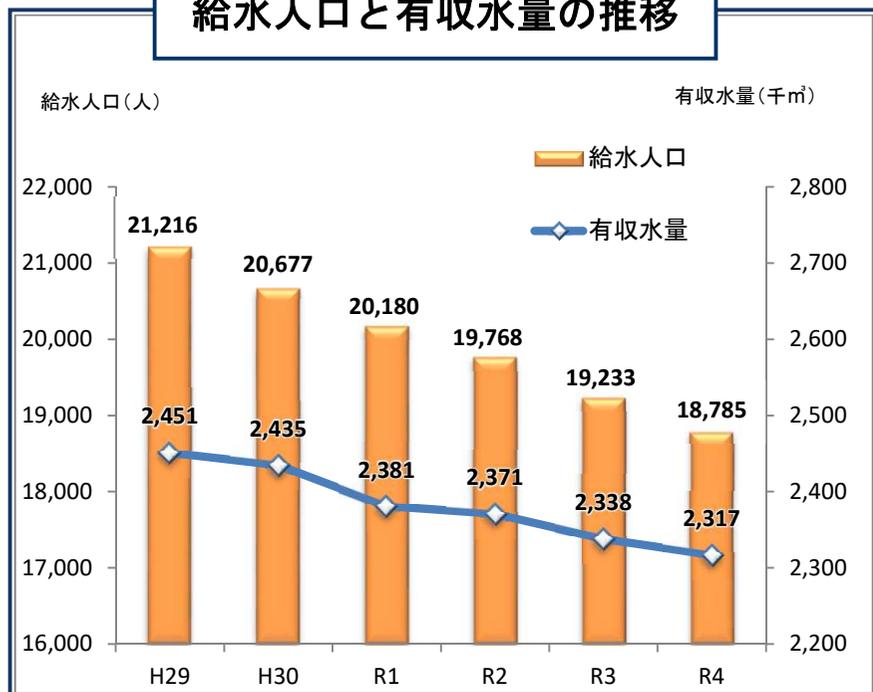
## 令和4年度 水道事業会計予算概要

収益的収入は、前年度比3千2百万円増の6億2千5百万円を見込んでおります。これは営業収益が水道料金改定により給水収益の5千万円の増、その他営業収益の退職手当負担金の3百万円の減により4千7百万円の増、営業外収益が消費税及び地方消費税還付金の減などにより1千9百万円の減となったことによるものです。

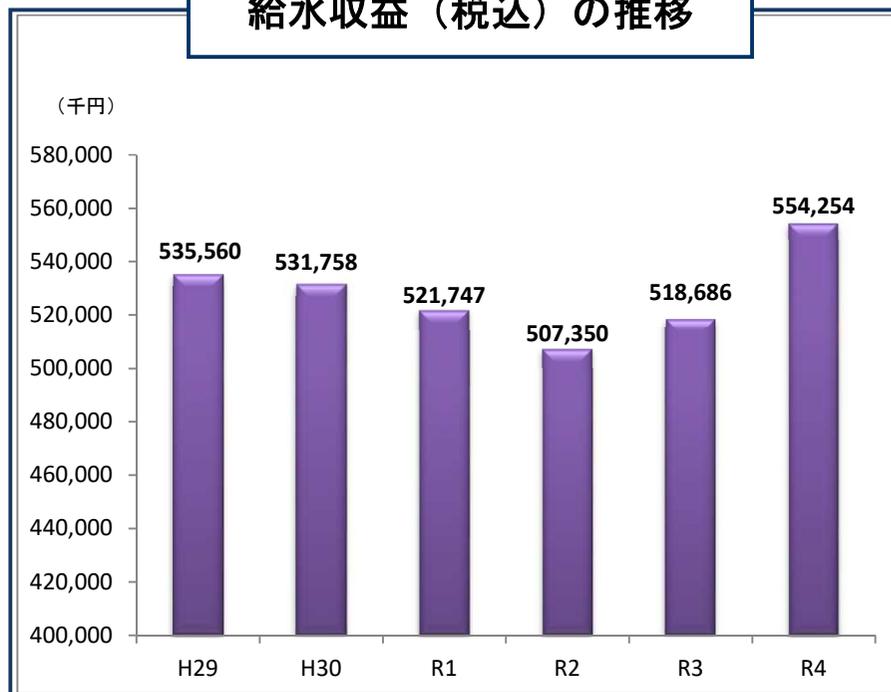
収益的支出につきましては、前年度比2千4百万円増の5億6千3百万円を見込んでおります。これは営業費用が取水及び浄水費の1千3百万円の増、配水及び給水費の1千1百万円の増、職員給与費の1千9百万円の減、減価償却費の1千8百万円の増により3千1百万円の増、営業外費用が支払利息の減により7百万円の減になったことによるものです。よって、収支差引（税込）は62,443千円となり、純利益（税抜）は25,672千円となる見込みです。

資本的収入は、前年度比7千1百万円減の5億7千万円を見込んでおります。これは企業債収入の2億5千6百万円の減、他会計出資金の7千9百万円の増、国庫補助金の1億4百万円の増などによるものです。資本的支出は前年度比6千2百万円減の8億2千2百万円を見込んでおります。これは工事請負費の減等による施設整備費の6千5百万円の増加、IoT関係機械器具購入費の増加による2百万円の増加などによるものです。今後も老朽化した水道施設の維持・更新事業が増えていくため資本的収支は増加していく見込みです。

### 給水人口と有収水量の推移



### 給水収益（税込）の推移



## 収益的収支の状況

### ☆ 収益的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和3年度 予	令和4年度 予	前年度比	構成比	比較増減比
給水収益	水道料金	504,241	554,254	109.9	88.6	50,013
他会計繰入金	一般会計からの補助金、負担金	25,843	19,627	75.9	3.1	△ 6,216
長期前受金戻入	負債として計上された補助金等を収益化したもの	20,911	20,537	98.2	3.3	△ 374
消費税及び地方消費税還付金	消費税及び地方消費税の還付	22,999	4,217	18.3	0.7	△ 18,782
その他収益	受託工事手数料、配水管補修負担金、利息など	19,278	26,588	137.9	4.3	7,310
合計		593,272	625,223	105.4	100.0	31,951

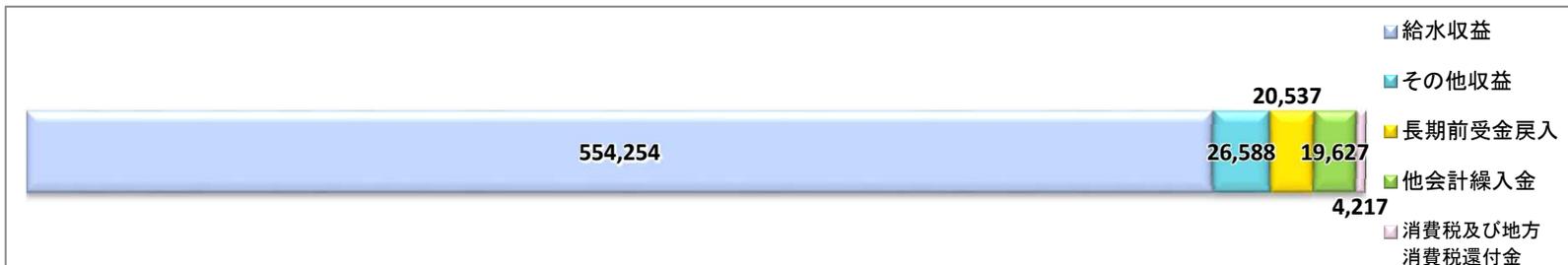
### ☆ 収益的支出 ☆

(単位：千円・%)

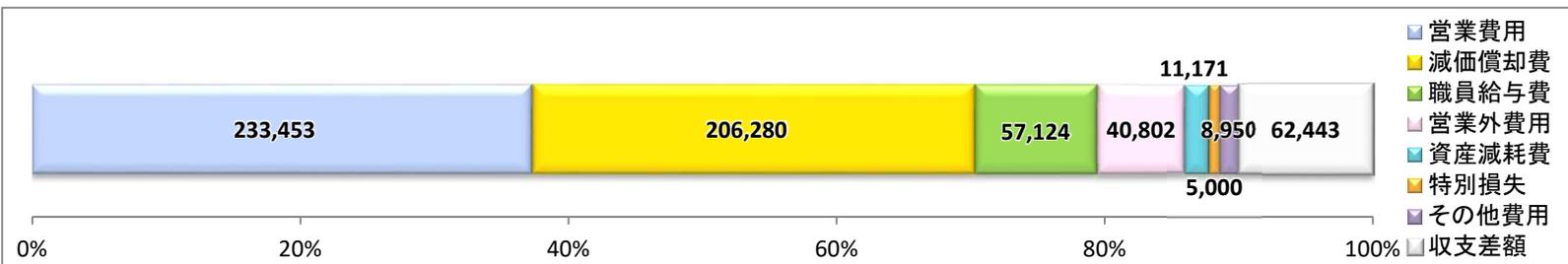
項目	内容	令和3年度 予	令和4年度 予	前年度比	構成比	比較増減比
営業費用	配水場や浄水場の維持管理費用、水道料金の賦課徴収など	207,841	233,453	112.3	41.5	25,612
職員給与費	職員の給料、手当など	76,282	57,124	74.9	10.2	△ 19,158
減価償却費	建物や機械などの減価償却	188,392	206,280	109.5	36.7	17,888
資産減耗費	固定資産除却費、撤去費	4,409	11,171	253.4	2.0	6,762
営業外費用	企業債(借金)の利息など	47,888	40,802	85.2	7.3	△ 7,086
特別損失	災害復旧のための復旧費用など	5,000	5,000	100.0	0.9	0
その他費用	一般会計への負担金、予備費など	9,329	8,950	95.9	1.6	△ 379
合計		539,141	562,780	104.4	100.0	23,639

収益的収入の増加について、水道料金の改定により給水収益が増加しております。また、投資事業の事業量増加により、仮払消費税が仮受消費税を上回ることによる消費税還付金を見込んでいます。収益的支出の増加について、営業費用の増加は主に取水及び浄水費の新信砂浄水場維持管理業務費の増加によるものであり、それに伴い職員給与費も減となっております。営業外費用の減少は支払利息の減少によるものです。

収益的収入



収益的支出



## 資本的収支の状況

### ☆ 資本的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和3年度 予算	令和4年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
企業債	国などからの借金	562,900	307,300	54.6	53.9	△ 255,600
他会計出資金	一般会計からの出資金(繰入金)	41,928	120,727	287.9	21.2	78,799
他会計負担金	消火栓などの新設補償負担金	1,756	1,408	80.2	0.2	△ 348
国庫補助金	国からの補助金	15,833	120,031	激増	21.0	104,198
補償金	水道管移設などの補償金	18,801	20,792	110.6	3.6	1,991
合計		641,218	570,258	88.9	100.0	△ 70,960

### ☆ 資本的支出 ☆

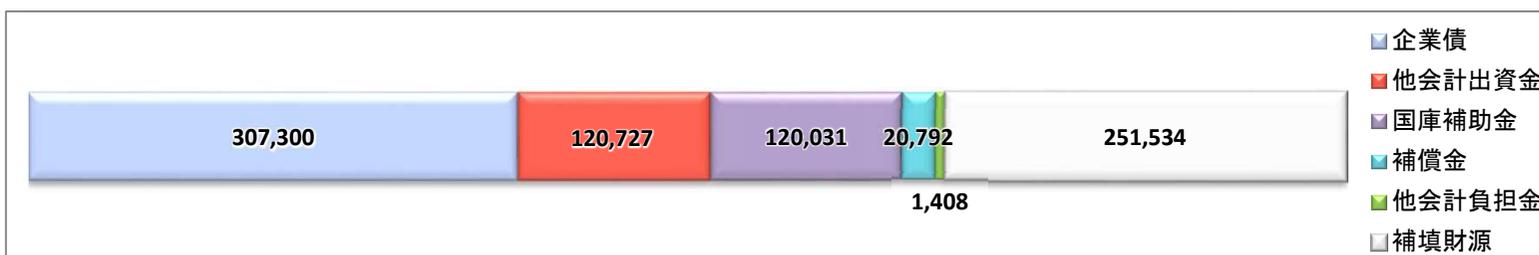
(単位：千円・%)

項目	内容	令和3年度 予算	令和4年度 予算	前年度比	構成比	比較増減比
建設改良費	施設の整備費、資産の購入費など	622,938	559,739	89.9	68.1	△ 63,199
補助金返還金	国への補助金返還金	0	140	皆増	0.0	140
企業債償還金	企業債(借金)の元金返済	257,472	258,913	100.6	31.5	1,441
予備費	予備費	3,000	3,000	100.0	0.4	0
合計		883,410	821,792	93.0	100.0	△ 61,618

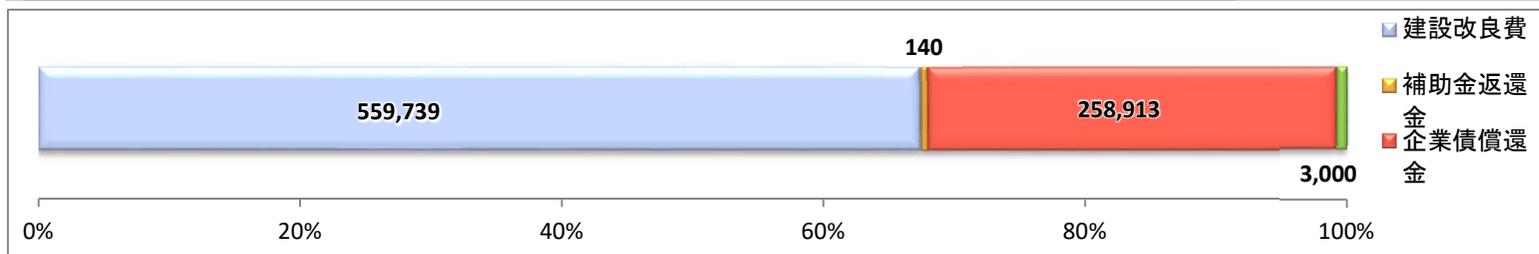
資本的収入の減少について、企業債の減少は起債対象事業費が減少したため、他会計出資金の増加は道道見晴通整備事業に伴う配水管更新により、水道管路耐震化事業出資金が増加したことによるものです。

資本的支出の減少について、建設改良費が工事請負費の減により減少していますが、道道見晴通整備事業に伴う大規模な投資事業の実施により、配水管網整備事業費は増加しております。また、企業債償還金の増加について、元金償還終了額を償還開始額が上回ったためです。

資本的収入



資本的支出



※補てん財源＝資本的収支不足額

この収支不足額については、損益勘定留保資金などの内部留保資金で補っています。

## 企業債（借金）残高及び元利償還（返済）の状況

企業債とは、水道水を住民に安全に供給するための、配水管や施設の整備などの事業に充てる資金で、事業を行うにあたり借り入れる地方債（借金）のことです。

残高は減少傾向にありましたが、平成29年度より着手している幌糠地区上水道整備事業、道道見晴通配水管網整備事業及び老朽化した施設の改良・維持のための企業債の借入額が増加し、それに伴い企業債残高も増加する見込みです。

### ☆ 企業債償還金及び残高の推移 ☆

（単位：千円）

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
元 金	258,666	192,472	188,610	197,497	210,653	223,460	235,287	242,741	248,536	257,472	258,913
利 子	97,816	91,771	86,536	84,390	79,733	74,356	66,033	67,743	52,907	46,888	39,802
元 利 償 還 金	356,482	284,243	275,146	281,887	290,386	297,816	301,320	310,484	301,443	304,360	298,715
残 高	3,647,769	3,502,805	3,576,395	3,530,179	3,548,425	3,316,569	3,394,355	3,189,823	3,126,779	3,023,981	3,186,304

### 企業債償還金と残高の推移

（単位：千円）



## 予定貸借対照表 ～バランシート～（令和5年3月31日）

貸借対照表とは、一定時点における会計の財政状況を示す一覧表のことで、「資産」「負債」「資本」を対照表示することによって、会計の財政状況を明らかにする財務諸表です。

資産合計と、負債資本合計が必ず一致し、表の左右のバランスがとれるのでバランシートとも呼ばれています。

### ☆ 資産の部 ☆

区 分	金 額
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	
イ 土地	29,845
ロ 建物	105,571
ハ 構築物	4,928,091
ニ 機械及び装置	211,839
ホ 車両運搬具	1,666
ヘ 工具、器具及び備品	4,573
ト 建設仮勘定	88,740
有形固定資産合計	5,370,325
(2) 無形固定資産	
イ ダム使用权	459,098
ロ 電話加入権	286
ハ ソフトウェア	0
ニ 建設仮勘定	0
無形固定資産合計	459,384
<b>固定資産合計</b>	<b>5,829,709</b>
2 流動資産	
(1) 現金預金	221,123
(2) 未収金	18,892
(3) 貸倒引当金	△ 3,219
(4) 貯蔵品	727
(5) その他流動資産	138
<b>流動資産合計</b>	<b>237,661</b>

（単位：千円）

### ☆ 負債の部 ☆

区 分	金 額
3 固定負債	
(1) 企業債	2,923,393
(2) 引当金	59,362
<b>固定負債合計</b>	<b>2,982,755</b>
4 流動負債	
(1) 企業債	262,911
(2) 未払金	13,715
(3) 賞与引当金	2,810
(4) 法定福利費引当金	568
(5) その他流動負債	30,175
<b>流動負債合計</b>	<b>310,179</b>
5 繰延収益	
(1) 長期前受金	848,566
(2) 収益化累計額	△ 187,226
<b>繰延収益合計</b>	<b>661,340</b>
<b>負債合計</b>	<b>3,954,274</b>

### ☆ 資本の部 ☆

区 分	金 額
6 資本金	
(1) 自己資本金	1,218,881
(2) 借入資本金	0
<b>資本金合計</b>	<b>1,218,881</b>
7 剰余金	
(1) 資本剰余金	103,261
(2) 利益剰余金	790,954
<b>剰余金合計</b>	<b>894,215</b>
<b>資本合計</b>	<b>2,113,096</b>

**資産合計**

**6,067,370**

**負債資本合計**

**6,067,370**